

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98

TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

## 法座のご案内

七月三十一日(日)・八月一日(月)  
**黎明講座**  
 九月二十二日(木) 午後二時より  
**秋季彼岸会**



## 今号の法語

灯明は  
 生者を導く  
 案内灯



## 今号の内容

- ・伝灯奉告法要団体参拝のご案内
- ・バザーをやります！ in 高岡会館
- ・今年の夏休み子ども大会はお寺探検！
- ・千夏のきときと日記

仏さまにお参りする際、私たちは必ずろうそくに火を灯し、お灯明としてお供えます。単にまわりを明るくしたいというだけならば、現代には照明だつてあるはず。ではなぜお灯明を灯すのでしょうか？

照明などのない時代、真っ暗な夜道では、たった一本であってもろうそくの光は私の足元を確かに照らし、安全に家まで導くよりどころとなるものでした。

親鸞聖人は、阿弥陀さまのことを「清浄光・歓喜光・智慧光・超日月光」と「光」をもつて様々に表現されています。

一方で私たち人間の世界については、一寸先も分からない「闇」そのものであるとのお示しです。

仏さまという「光」が「闇」の中にある私を照らし出す。お仏壇のお灯明はこのことを表しているのです。

仏さまはあなたの人生を照らし出すために常に輝き続けておられるのです。

# 伝灯奉告法要

## 団体参拝のご案内

先々号にてお伝えさせていた  
だいた通り、西本願寺において  
伝灯奉告法要が十月から来年  
五月にかけて勤められます。

親鸞聖人以来、二十五代を  
数える本願寺門主の歴史です  
が、今回約四十年ぶりの伝灯奉  
告法要となります。

皆さんは本願寺のご門主のお  
顔はご存知ですか？私たちがい  
ただく法名は、本願寺ご門主に  
いただくのが習わしです。これか  
らの子や孫たちが今の新門主の  
時代に重なってきます。今この  
ような時代だからこそ、皆で門  
主を支えつつ、これからの仏教  
が担っていくべき役割への願いを  
新門主と共に確認させていただ  
きましよう。



五位組では、来年  
四月十三日(木)か  
ら一泊二日での団

体参拝を企画しました。近年の  
ホテル不足等により費用は高く  
なつてしまいました。宿は本  
願寺のすぐそばで、ゆつくりと  
本願寺での朝のお勤めにお参  
りできます。おかみそり・納骨  
もできます。是非多くの方と共  
に参拝させていただきましよう。

また、今年十月八日(土)から  
一泊二日で、伝灯奉告法要に  
伴う仏教青年の集いツアーも  
高岡教区として企画しました。  
費用はびつくりするくらいお安  
いので、お子さん・お孫さんに  
是非お声掛けをお願いします。  
高校生から四十代にかけて男  
女含めた若い世代が中心の大  
会です。若院も参加させていた  
できます。

両方ともに、お問合せは広濟  
寺まで。何卒宜しくお願い致し  
ます。

# バザーをやります！

## IN 高岡会館

来たる九月三日(土)午後二  
時から午後四時にかけて、西  
本願寺高岡会館(瑞龍寺さん  
付近)にて、第二十一回ダー  
ナ・バザーが開かれます！  
砂糖・乾物(麺類や昆布)な  
どの食品類から、食器・洗剤な  
どの日用雑貨品、タオル・寝具  
などなど、バラエティ豊富な  
品々を格安価格にて販売いた  
します。

収益金は、県内の福祉作業  
所さん・日本国際ボランティア  
センター、そして今回は熊本地  
震の被災地に支援金として送  
らせていただきます。  
また今回は、寺族青年会の  
会員による念珠なおしも受け  
付けます。ちぎれたお念珠な  
どはありませんか？会員たち  
が心をこめてお直しさせていた  
だき後日返送いたします。

当日は縁日もありますので、  
お子さん・お孫さんも連れて  
どしどしお越しください！皆  
さんのご支援・ご協力を宜し  
くお願い致します！



# 五位組夏休み子ども大会

## 今年はお寺探検！

今年も恒例の五位組夏休み子ども大会を開催します。日時は、七月三十日(土)午後四時～八時三〇分頃まで、石堤の長光寺さんが会場です。

今回は内容を新たに『お寺探検』がメインです。お寺の中はもちろん、お寺の周辺も巡りながらお寺の秘密を探ります。謎い！

## 広濟寺修繕報告

皆さまにおかれましては、平素より広濟寺の護持・発展にご尽力いただき誠にありがとうございます。さて、島田良雄さん(福岡町一歩二歩)より天井板・長押などの資材提供等をいただき、広濟寺の年中行事も支障なく勤めることができています。

近年、寺報においてもお伝えしている通り、広濟寺においては畳の新調・壁の剥落など緊急性を要する修繕が行われました。

ついでには、高嶋一正さん(後正寺)より八十万円、長瀬清八さん(高田島)より二十万円、高嶋憲成さん(高田島)より二十

解きや肝試し要素も加わった楽しい企画となりました。夕食には皆でカレーライスを頂きました。

地元に限らず、富山に帰省中のお孫さんたちも参加してくださっています。是非お寺で過ごす夏休みを体感してください！

広濟寺はご門徒皆さんのお寺です。多くの方々に支えていただいていることを感謝申し上げます。と共、今後とも「生きるお寺」として活動していけるよう、皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

## 千夏のきとぎと日記

私の実祖母(以下おばあちゃん)は、九十歳の誕生日を迎えた三日後、世の中がゴールデンウィークに入った初日に亡くなりました。おばあちゃんっ子だった私にとつて、それは大変悲しく寂しい出来事でした。

しかし、その思いが様々なご縁によつて変わっていったので、今回はそのことを紹介したいと思います。

おばあちゃんが亡くなった朝、私の両親・私たち夫婦・私の妹家族全員で初めてお経をとないました。今まではお経を聞いていただけだと思っていた私たちでしたが、夫である若院のもと、お経が得意だったおばあちゃんの為にやってみようと試みしました。何ともしどしいお経でしたが、家族全員でお

経をとなえるというご縁をいただき大変ありがたい気持ちになりました。

そして私の姪(妹の長女で小学三年生)は、自分のおやつを分けて、おばあちゃんにお供えをしてくれました。また甥(妹の長男で小学一年生)は、「なんまんだぶ」を覚え、手を合わせて「なんまんだぶ」とよく口にしました。

このようなたくさんのご縁をおばあちゃんのおかげでいただくことができ、大変幸せに思いました。

親鸞聖人がお弟子に宛てた手紙の中で仰せになった「浄土にてかならずかならずまぢまぢあらせ候ふべし」。再び会える日まで私はどのように生きるか考えたいと思います。

# お知らせ

二〇一六年

## 第十八回 五位組

夏休み子ども大会

七月三十日(土)

午後四時より

場所 長光寺

## 黎明講座

七月三十一日(日)

午前五時半より

御講師

氷見組 法順寺

圓山 望師

八月一日(月)

午前五時半より

御講師

川上組 本福寺

栗山 宣雄 師



## 両講合同夏期講座

八月五日(金)

午後一時より

場所 こぶし荘(舞谷)

## 孟蘭盆会

八月十五日(月)

午後二時より

十六日(火)

午前九時半より

午後二時より

## 第二一回ダーナ・バザー

九月三日(土)

午後二時〜四時

場所 西本願寺高岡会館

## 秋季彼岸会

九月二十二日(木)

午後二時より

御講師

新湊組 覚円寺 若院

青木 哲隆 師

## 仏教青年連盟五〇周年記念の集い参拝ツアー

十月八日(土)〜九日(日)

場所 西本願寺

## 広濟寺仏教婦人会

毎月第四土曜日

午後七時半より

## ※月参りについて

八月十四日・十五日・十六日の三日間はお休みさせていただきます。



## 編集後記

先日、東京のご門徒さんが亡くなられ、葬儀のため東京に行くご縁がありました。

今では新幹線が開通したので東京方面に出るのも大変楽になりました。新幹線を降りた後、目的地までの複雑な乗り換えルートも、今はスマートフォンがあるので大変便利。また乗り換えに伴う切符購入にしても、今は『スイカ』などのICカードがあるのでチケットレス。ほんの十年も満たない間に、私たちの世界は大きく変わっています。

現在の便利な世界に慣れてしまうと、昔の世界にはなかなか戻れないでしょう。ですが、そのまま昔のことが忘れられていくのも寂しいものです。子ども頃、駅員さんが切符を切ってくれたのが懐かしく思い出されます。